

No.	区分	氏名	学部・研究科	内容
1	個人	船木 陽介	大学院 会計研究科	校友会奨学生のうち2008年度総代・副総代となった
2	個人	チャール 亜依子	大学院 アジア太平洋研究科	同上
3	個人	杉本 憲治郎	大学院 情報生産システム 研究科	同上
4	個人	加國 徹	川口芸術学校	同上
5	個人	大藤 将太	社会科学部	早稲田大学創立125周年を祝し、南門～大隈銅像、南門通り商店街の各店舗前に「バケツ稲」を100個設置し、「稲穂ロード」を実現。
6	個人	鈴木 孝幸	教育学部	「先天性四肢欠損」を抱え、高校で本格的に競泳を開始、3年生の時にアテネパラリンピック日本代表に。08年北京パラリンピック出場。競泳50m平泳ぎで金メダル、150m個人メドレーで銅メダルを獲得。
7	個人	上本 博紀	スポーツ科学部	広島・広陵高校出身。野球部主将。六大学史上15位の通算109安打を記録。さらに1年春からのフルイニング出場の大記録を達成。104試合961回連続出場。阪神タイガースドラフト3位。シカゴ大学との交流戦で大活躍。
8	個人	菅野 和利	スポーツ科学部	全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会において、創部以来、初の個人優勝を成し遂げた。結果、団体戦においても、史上初の準優勝という快挙を成し遂げた。
9	個人	木村 正哉	スポーツ科学部	2度のインカレ総合優勝に貢献。また、ユニバーシアードやワールドカップの国際大会において日本代表として戦った。JOCオリンピック強化指定選手として、バンクーバー五輪、ソチ五輪の若手候補として大いに期待されている。
10	個人	竹澤 健介	スポーツ科学部	報徳学園高校卒業。競走部主将。北京オリンピック5000m、10000m出場。第85回箱根駅伝では、負傷を抱えながらも、3区の区間賞、区間新記録を達成。総合2位となる好成績を残す。
11	団体	永田勝也研究室	—	2004年以降「葛飾環境緑化フェア」に3年生が参加。2006年度以降、葛飾区立金町小学校6年生に「環境学習プログラム」を提供した。
12	団体	レスリング部	—	全日本学生レスリング王座決定戦男子団体戦で創部初の日本一に輝いたほか、常に全国大会上位に進出。
13	団体	ヨット部	—	08秋季関東学生ヨット選手権大会全種目優勝、第73回全日本学生ヨット選手権大会総合優勝、470級3位、スナイブ級5位。全日本学生ヨット選手権で総合優勝は53年ぶり。
14	団体	学生チーム WASEDA125	—	代表・池田祐一郎君をはじめ、早稲田大学創立125周年を盛り上げるために2007年度を通じて活躍。
15	団体	学生環境NPO 環境ロドリゲス	—	校友による校友のための祭典である稲門祭において、校友と活動をともにし、祭典の成功に多大な貢献をした。
16	団体	早稲田祭2008 運営スタッフ	—	校友による校友のための祭典である稲門祭において、校友と活動をともにし、祭典の成功に多大な貢献をした。

(以上)